

# 区立施設マネジメント計画に関する ワークショップ

～西宮中学校の改築と老朽化した周辺施設の  
更新等に関する検討(第4回)～

令和6年7月13日(土)  
杉並区政策経営部企画課  
施設マネジメント担当

# 本日のテーマとゴール

- (テーマ)** 各プランのコンセプトや内容を理解し、良いと思う点や改善が必要な点、解決策等について意見交換しよう！
- (ゴール)** 各プランに対する意見交換やプランの比較を通じて、プランの内容について理解を深めることができた！



▲西宮中学校



▲宮前図書館



▲さざんかステップアップ  
教室「宮前教室」



▲ゆうゆう大宮前館



▲大宮前保育園

# ワークショップ全体のスケジュール・テーマ等

	回	日程	テーマ(予定)
情報共有 土台作り	第1回	4月20日(土)	ワークショップの目的、公共施設マネジメントの内容、対象施設について知ろう！
	第2回	5月25日(土)	対象施設を取り巻く状況や建替え時に生じる課題について考えよう！
	第3回	6月22日(土)	対象施設を取り巻く状況や建替え時の課題について考えよう！ 施設の配置において大切にしたいことを考えよう！
具体的な取組案 (プラン)の検討	第4回	7月13日(土)	各プランのコンセプトや内容を理解し、良いと思う点や改善が必要な点、解決策等について意見交換しよう！
	第5回	8月31日(土)	第4回の意見や地域意見交換会等の意見を踏まえて区が改善もしくは新たに作成した複数プラン(たたき台)をもとに、各プランの良いと思う点、改善が必要な点、解決策等を意見交換しよう！

※進捗に応じて回数や内容が変更になる場合があります。

○ワークショップ参加者以外の方の意見を聞いていくため、第4回と第5回の間、対象施設の周辺住民等を対象とした意見聴取(ポスティング)【7月中旬～】を実施するとともに、地域意見交換会(オープンハウス)【8月3日(土)】を開催します。また、検討対象施設の利用者等に対しても、意見聴取を実施していきます。

○ワークショップや地域意見交換会、ポスティングによる意見聴取等でいただいた意見を踏まえ、最終的に区が計画(案)に記載する取組案を決定します。

# 本日(第4回)のプログラム

時間(予定)	内容
14:00~14:15	第4回のテーマ及び前回の振り返り
14:15~14:30	区からの説明①(中学校に他の施設を併設するとは?)
14:30~14:40	全体での質疑
14:40~14:50	区からの説明②(ワークショッププラン①について)
14:50~15:15	グループワーク①(ワークショッププラン①について)
15:15~15:25	休憩
15:25~15:35	区からの説明③(ワークショッププラン②について)
15:35~16:00	グループワーク②(ワークショッププラン②について)
16:00~16:10	区からの説明④(ワークショッププラン③について)
16:10~16:35	グループワーク③(ワークショッププラン③について)
16:35~16:40	休憩
16:40~16:55	全体共有(他の班で出ていた意見の共有)
16:55~17:00	事務連絡

※会の進捗に応じて、時間が変更になる場合がございます。

# 前回の振り返り

## 【資料】

○ワークショップニュース

○第3回ワークショップで出た主な意見と区からの回答  
～西宮中学校の改築と老朽化した周辺施設の更新等に関する検討～



# 施設の配置で「大切にしたいこと」のキーワード

第3回のグループワーク「施設の配置で『大切にしたいこと』」で、皆さんからの意見が多かった内容をキーワードとして抽出しました。

キーワード	主な意見
<b>それぞれの年齢に応じた子どものための場</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・中学校・保育園は未来をつくるための大切な教育・育成の場として充実させたい</li><li>・子どもは地域で育てる</li><li>・それぞれの年代の子どもに適した居場所をつくる</li><li>・中高生の居場所をつくる</li><li>・子どもの安心・安全</li><li>・多様な教育に対応できる学習環境</li></ul>
<b>多世代との交流</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・多世代が交流できる</li><li>・多くの人が生きがいを感じられる地域にしたい</li><li>・地域で交流できる場を</li><li>・個々の活動の場を大事にし、つながりが持てる場所を</li><li>・地域の拠点となる場を</li><li>・高齢者・親・子どもが交流できる場所をつくる</li><li>・多世代利用を高める楽しい交流空間を</li></ul>

# 第2回・第3回の意見まとめ

## 施設毎のポイント

施設名	ポイント	主な意見
西宮中学校	ビジョン	・地域に開かれた「学びのプラットフォーム」という考え方は良い
	コスト	・地下構造はコストがかかる
	校庭	・校庭面積の確保を確実に
	単独・併設 (複合化)	・教育環境の充実から、学校単独で建てられると良いが、その場合でも地域に開いていく仕組みが必要 ・学校の面積を十分に確保できるのであれば他施設との併設(複合化)の可能性もある ・誰でも入れる施設だと防犯面に不安が残るため、動線を分けることは必須
宮前図書館	ビジョン	・図書の貸出・返却だけでなく、地域のネットワークの拠点となっていることが望ましい
	期待する機能	・読書室や勉強スペースを確保してほしい ・カフェなどの交流スペースがほしい
	休館	・よい施設ができるのであれば休館はやむを得ない ・代替があれば休館してもよい

# 第2回・第3回の意見まとめ

## 施設毎のポイント

施設名	ポイント	主な意見
さざんか ステップアップ 教室「宮前教室」	併設 (複合化)	・必要に応じて交流できるような施設と併設(複合化)できると良いのではないか
大宮前保育園	仮設用地	・建替え工事中の代替場所は、現園舎の近くが望ましいのでは
集会施設 (ゆうゆう館・ コミュニティふらっと の説明を受けて)	期待する 機能	・高齢化社会に向けてシニアの為の場所が縮小するのは反対 ・一方で、コミュニティふらっとであればゆうゆう館の機能を包含できるのではないか ・中高生の居場所が少ないため、コミュニティふらっとの活用が期待できる
	有効活用	・ゆうゆう館では空いている夜間帯の有効活用が出来ると良い ・若い人たちも集まりやすい施設になると良い
宮前児童館	対象者	・児童館は小学生がメインで中高生はあまり使わない
	学童 クラブ	・高井戸第二小学校の学童クラブを増築し、宮前児童館の学童クラブを編入できないか



# キーワードとワークショッププラン

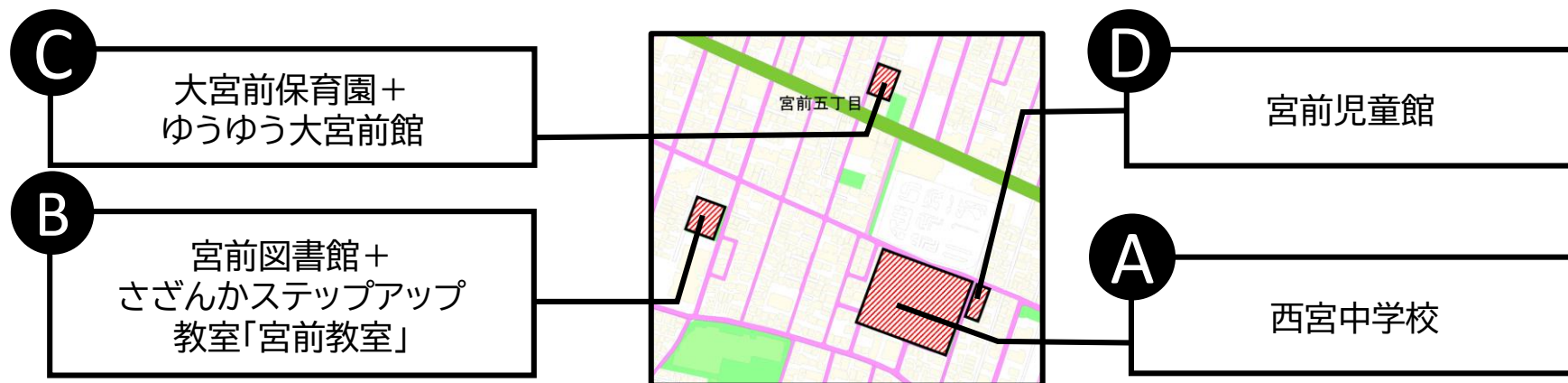
「中学生の学びの場を第一に」を前提に、

それぞれの年齢に応じた子どものための場／多世代との交流

の2つのキーワードから  
中学校用地を軸に、大きく3つのワークショッププランを作成

	プラン①	プラン②	プラン③
	<u>学びの拠点に</u>	<u>地域の 多世代交流の中心に</u>	<u>地域の子どもたちの学びと 活動の拠点に</u>
A	中学校	中学校 + 集会施設 (高齢者 + 多世代)	中学校 + 児童館

## 【参考】現在の施設配置



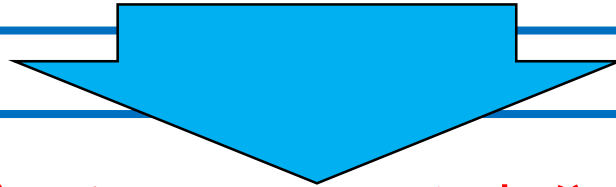
## 区からの説明①

- ・中学校に他の施設を併設するとは？

# 西宮中学校について

## ●第1～3回WSの学校に関する主な意見

- ・少人数、学年単位など今求められている教育環境の充実は重要
- ・その意味では学校単独がよいが、その場合でも、地域に開いていく仕組みが必要
- ・学校の面積を十分に確保できるのであれば他施設と併設していく可能性もある
- ・誰でも入れる施設だと防犯面に不安が残るため、動線を分けるなどの対策が必須



学校の面積及びセキュリティーを十分に確保した上で、  
他施設との併設が考えられるか

本地区の施設の再編を考える上で**重要なポイント**  
(ボリューム面の確認)

# 中学校・建物について

●敷地 約10,100㎡

●現状建物 約 5,900㎡

●指定容積率 100%

(敷地面積に対して建てられる建物の延べ面積の上限)

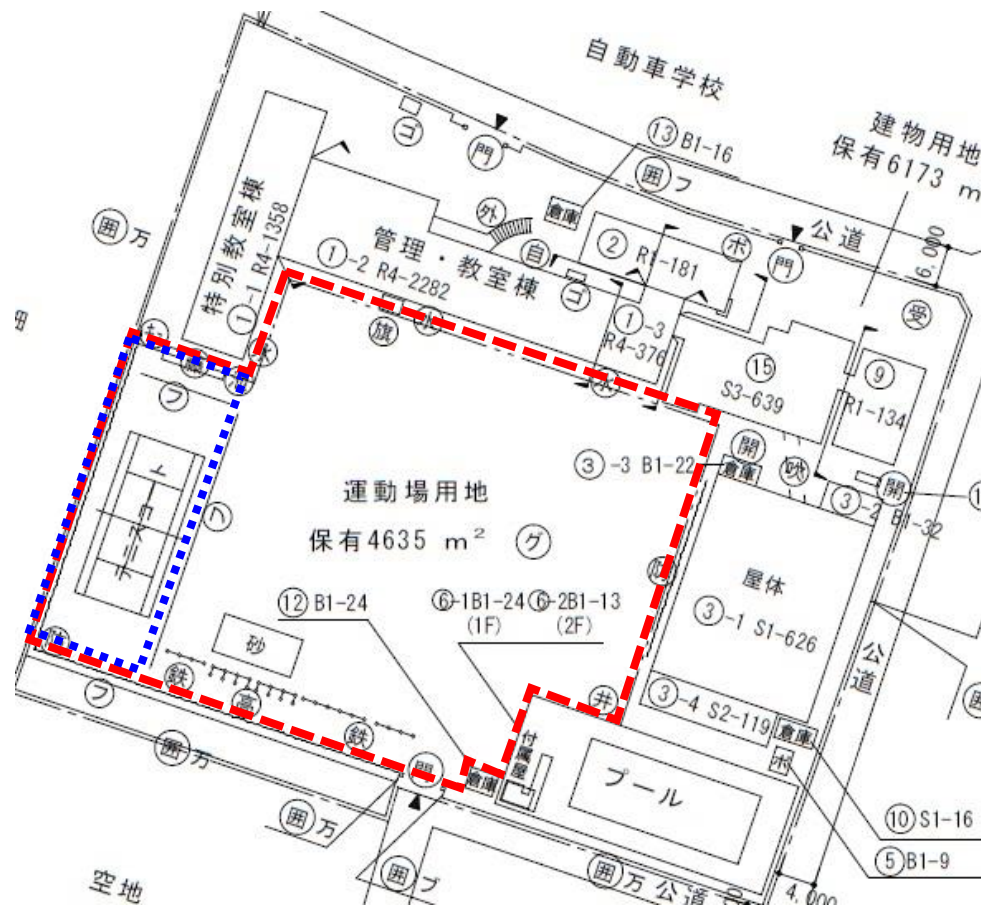
- ・最大で10,100㎡の建物が建てられる。
- ・南側の通路状敷地も取り込むことができる。

・新校舎(中学校として必要と見込まれる規模)  
約7,300~7,900㎡

⇒学校施設整備計画に定める標準建物面積

多目的室、少人数教室、給食室等の充実を図るため  
面積は増える

# 中学校・校庭①



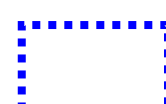
◇現況は、約4,400m<sup>2</sup>

左図



◇内、テニスコート約800m<sup>2</sup>

左図



◇一体として使えているのは  
約3,600m<sup>2</sup>程度

(中学校としては狭い)

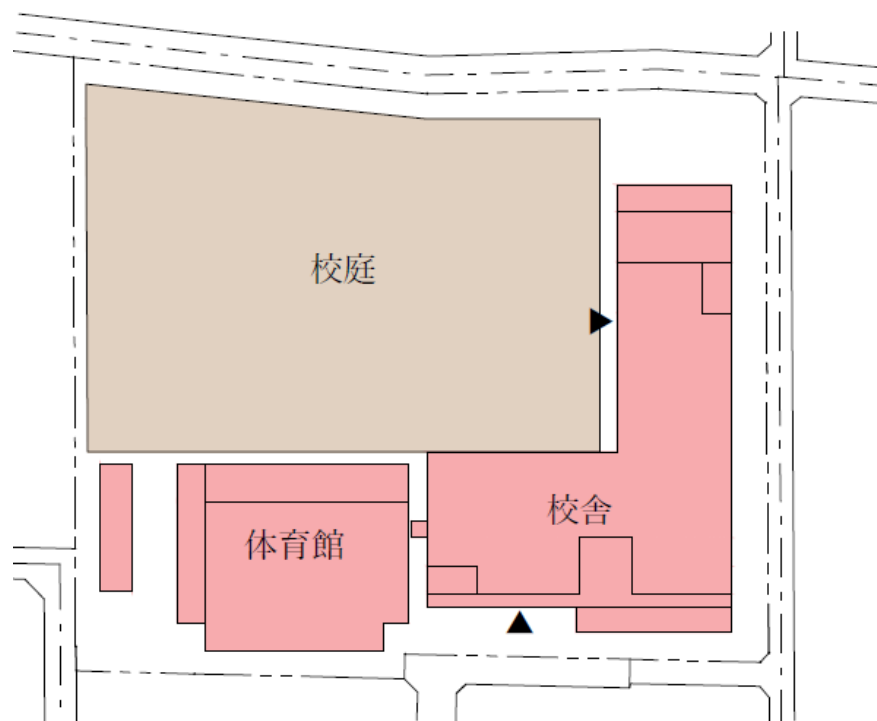
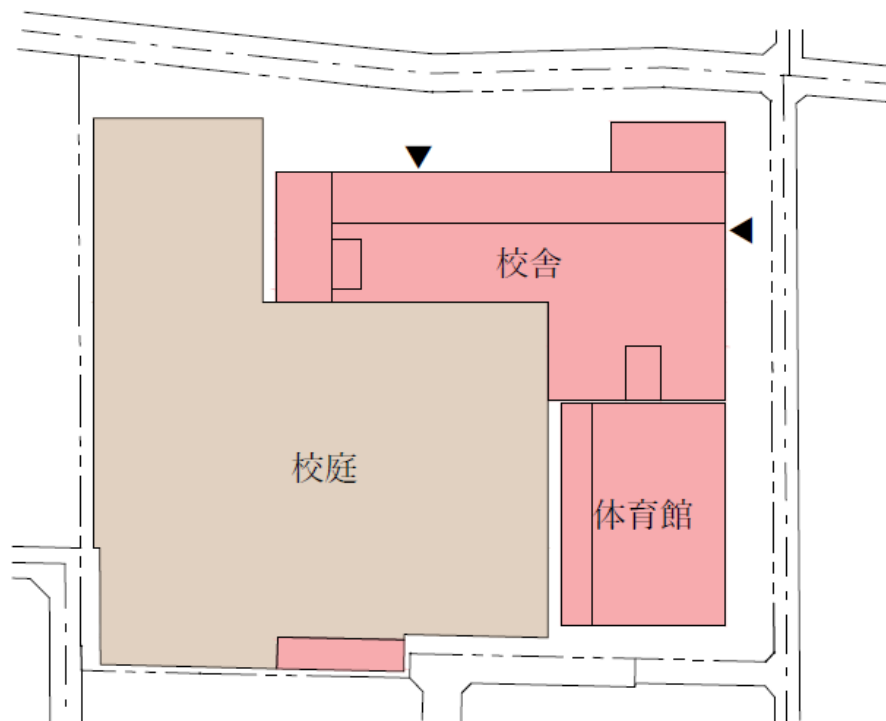
懇談会やWSでも**広い校庭の確保**を求める声をいただいているため、一体的に利用できる面積を3,600m<sup>2</sup>以上確保することを前提にシミュレーションする ⇒次ページ以降

# 中学校・校庭②

## ●学校単独

- ・校舎棟 4階建て
- ・地下利用 なし
- ・校庭面積 約4,600m<sup>2</sup>

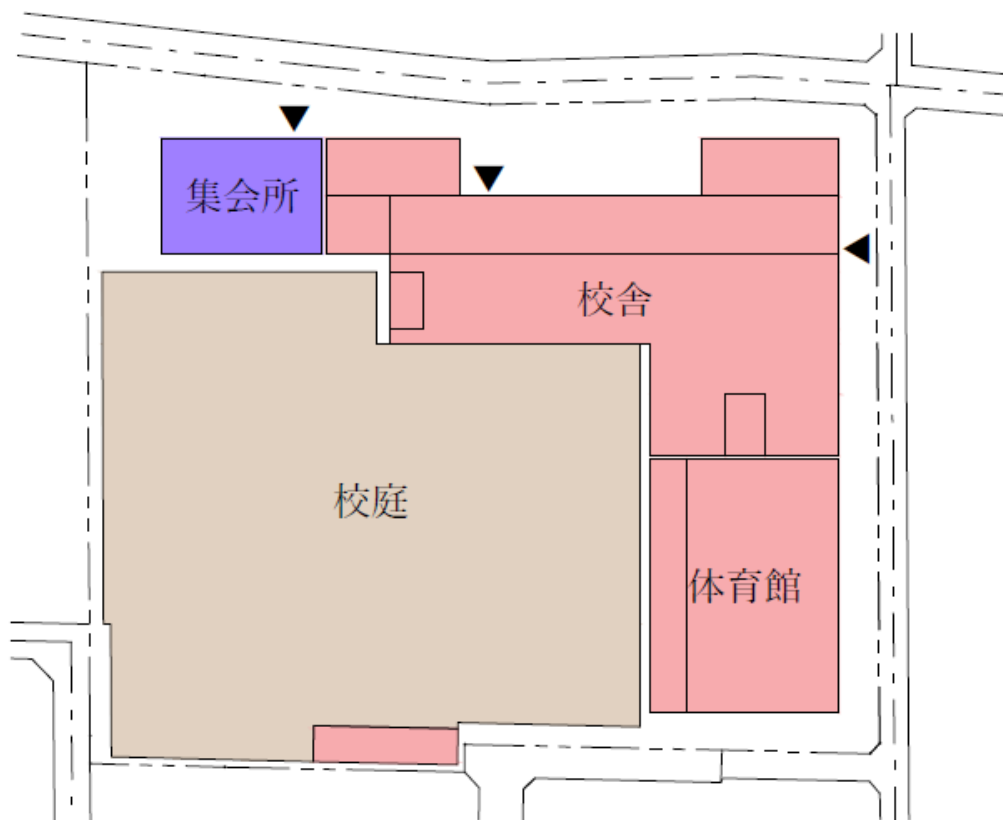
- ・校舎棟 4階建て
- ・地下利用 なし
- ・校庭面積 約4,400m<sup>2</sup>





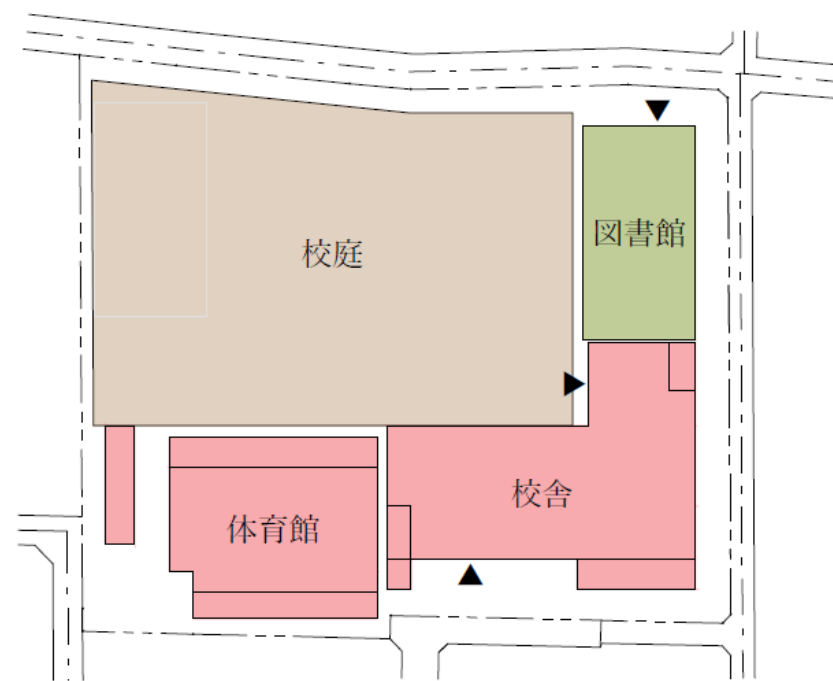
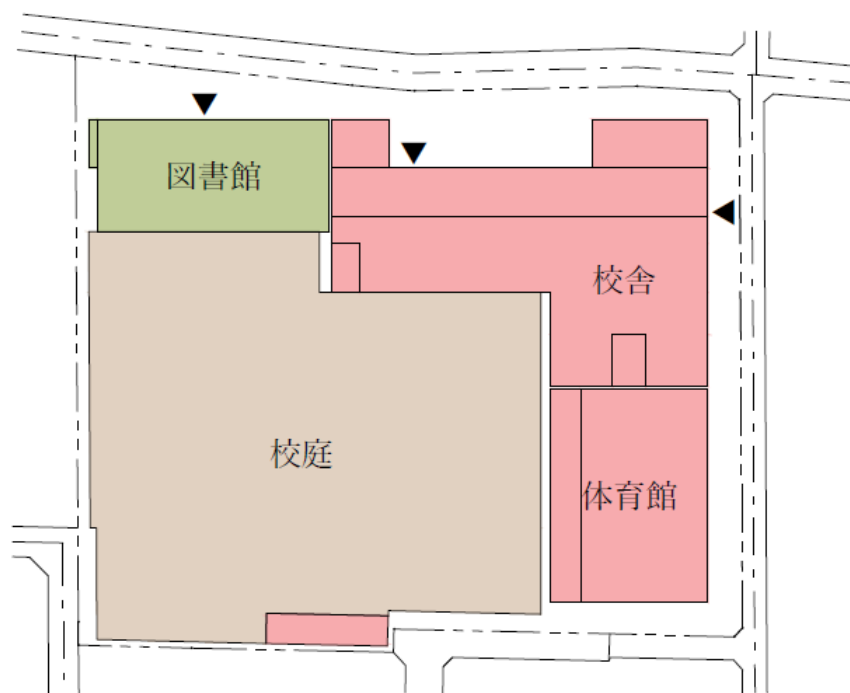
## ●集会施設等(約600m<sup>2</sup>)の他施設との併設

- ・校舎棟 4階建て
- ・地下利用 なし
- ・集会施設棟 2階建て
- ・校庭面積 約4,400m<sup>2</sup>



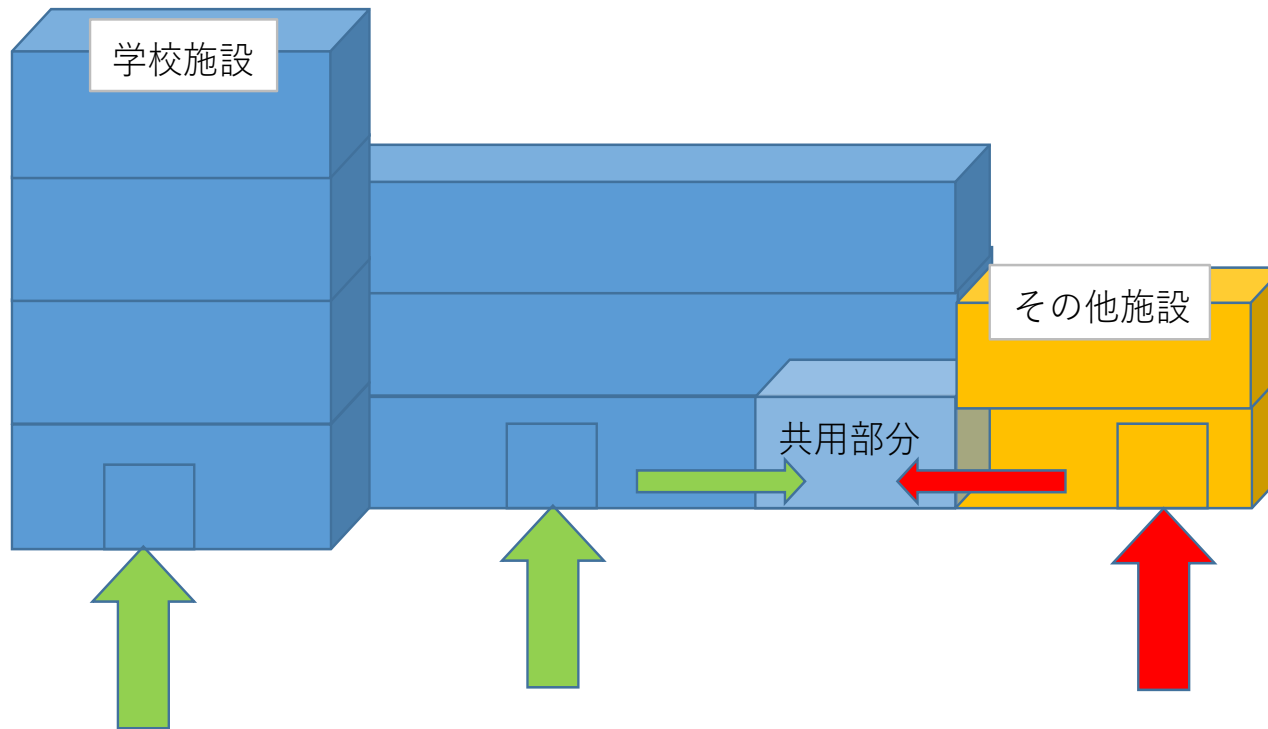
## ●図書館(約1600m<sup>2</sup>)との併設(参考)

- ・校舎棟 4階建て
- ・地下利用 あり
- ・図書館棟 2階建て
- ・校庭面積 約4,400m<sup>2</sup>



# 中学校・他施設との併設

## ●併設のイメージ



- ・学校と他施設が平面的に接する「併設型」が基本
- ・学校と他施設の出入り口は分けて、それぞれが独立して運営できる
- ・場合によって、双方の一部スペースを他方が使えるようにすると、施設の有効活用、整備費用の削減になる。
- ・セキュリティーの確保は十分に可能。  
(接する部分は鍵付きの扉等で仕切るなど)

# 中学校・多機能化①

## ●多機能化のイメージ

教育活動に支障のない範囲において、  
学校の諸室等を活用できるようにしていく  
(学校開放事業、地域の活動で使用など)

学校以外  
でも活用

中学校

会議室

音楽室

多目的室

体育館

# 中学校・多機能化②

## <学びのプラットフォーム>

- 1部： 学校教育タイム
- 2部： 放課後居場所タイム
- 3部： 社会教育タイム

部活動

学校開放事業

等

教育活動以外の時間帯でも学校は活用されており、校内の限られたスペースに集会機能等を設けてそれらを充実させられる状況ではないが、将来、生徒の数が減れば、余裕教室の増が見込まれるため、そのスペースを有効活用していくことが考えられる

# 全体での質疑応答(10分)



## 区からの説明②

- ・ワークショッププラン①について

## 学びの拠点に

### ●プラン①のポイント

- 中学校は単独施設として整備します
- 多世代が交流し・活動できる集会施設を設けた場合には、対象地域の全ての施設を配置することができません

### ●参考にした主な意見

- 中学校単独で建てられると良い
- 中学校が単独改築となった場合でも、地域への開放は進められると良い

### ●施設配置

	A	B	C	D
プラン①-1	西宮中学校	宮前図書館＋ 宮前児童館	大宮前保育園	集会施設＋ (高齢者中心) さざんかステップ アップ教室
プラン①-2	西宮中学校	宮前図書館＋ 集会施設 (高齢者＋多世代)	大宮前保育園	宮前児童館

# プラン①-1の概要

配置	内容
<p>配置図: A (中学校), B (図書館+児童館), C (保育園), D (集会施設+さざんか)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校は単独で改築します。</li> <li>○図書館と児童館を併設し、子どもの読書活動の推進、児童館利用者の増加が期待できます。</li> <li>○さざんかステップアップ教室と集会施設は併設します。その場合の集会施設は300㎡程度のため、ゆうゆう大宮前館の利用者の活動が中心となる見込みです。</li> <li>○さざんかステップアップ教室が中学校に隣接することの影響を考慮する必要があります。</li> </ul>

	A	B		C	D	
施設名	西宮中学校	宮前図書館	宮前児童館	大宮前保育園	集会施設 (高齢者中心)	さざんかステッ プアップ教室
想定面積	7,400㎡+ 校庭4,600㎡	1,000㎡	450㎡	900㎡+ 園庭300㎡	300㎡	300㎡
完成年度	令和13年度頃 (2031年度)	令和18年度頃 (2036年度)		令和18年度頃 (2036年度)	令和15年度頃 (2033年度)	

※ワークショッププランについては調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。  
 ※児童館の取り扱いについては現在検討中のため、仮にこれまでと同様の機能を確保していくことを前提として、現在と同じ面積としています。

# プラン①-1の概要

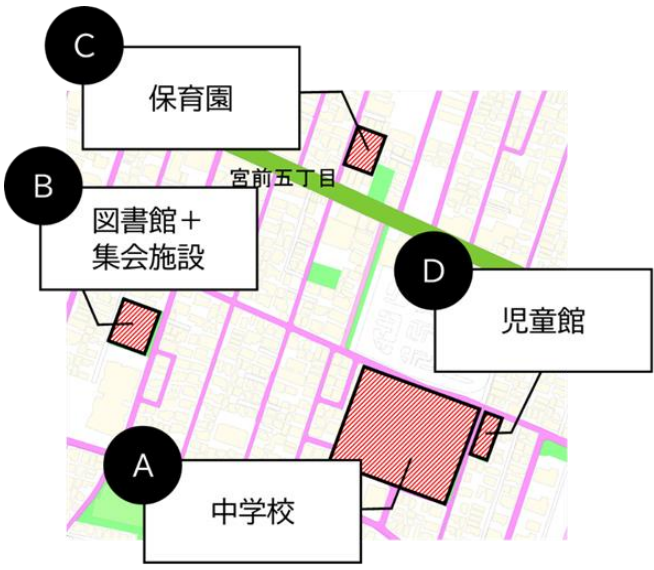
## メリット

- 中学校: 現行と同等以上の校庭面積を確保することができます。
- さざんか: 集会室を活用したプログラムを実施できる可能性があります。また、児童生徒によっては、集会施設の利用者との交流が期待できます。
- 児童館:
  - ・児童館を利用する子どもたちが図書館の蔵書や調べ学習ができるスペースを活用しやすくする設えとすることで、図書館のリソースを活かした子どもの居場所づくりが期待できます。また、これらの取組により子ども世代からの図書館利用の促進にも繋げることが期待できます。
  - ・図書館の静かなスペースと児童館の活発な遊びの場を組み合わせることで、子どもたちにとって過ごしやすい多機能な環境が提供されるため、放課後や休日に子どもたちが安心して過ごせる居場所となることが期待できます。
  - ・図書館と児童館が併設されることで、共同イベントやプログラムが実施しやすくなり、子どもだけでなく親や高齢者など、多世代の利用者が集まりやすくなり、地域コミュニティの強化が期待できます。
  - ・高井戸第二小学校からの距離が近くなり、通所の安全性が高まります。

## 留意点

- 図書館: 現在の容積率と児童館との併設を踏まえて延床面積を現在から900㎡減らす必要があり、共有スペース等のレイアウトの工夫が必要です。
- 児童館:
  - ・ある程度の音が生じる施設であり、静かに図書館を利用希望する区民に向けて施設の防音・振動等の対策が必要です。
  - ・図書館利用者の妨げにならないように施設の配置や利用者の導線を配慮する必要があります。
  - ・子どもの安全確保の観点からも相互の施設間の出入り口等は区画する等の配慮が必要となります。
  - ・工事期間中の学童クラブの仮移転先の確保が課題となります。
- 集会施設: 面積が十分でないため、ゆうゆう大宮前館を利用している高齢者団体の利用が中心となると考えられます。また、ラウンジや多目的室を設置できない可能性があります。
- さざんか: 中学校に隣接することの影響を考慮する必要があります。

# プラン①-2の概要

配置	内容
 <p>配置図: A (中学校), B (図書館+集会施設), C (保育園), D (児童館)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校は単独で改築します。</li> <li>○さざんかステップアップ教室を地域に設置できていないため、移転先の確保が必要です。</li> <li>○図書館と集会施設を併設し、地域の活動・交流の場とすることができます。</li> </ul>

	A	B		C	D
施設名	西宮中学校	宮前図書館	集会施設 (高齢者+多世代)	大宮前保育園	宮前児童館
想定面積	7,400㎡+ 校庭4,600㎡	1,000㎡	600㎡	900㎡+ 園庭300㎡	450㎡
完成年度	令和13年度頃 (2031年度)	令和11年度頃 (2029年度)		令和13年度頃 (2031年度)	令和15年度頃 (2033年度)

※ワークショッププランについては調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。  
 ※児童館の取り扱いについては現在検討中のため、仮にこれまでと同様の機能を確保していくことを前提として、現在と同じ面積としています。

# プラン①-2の概要

## メリット

- 中学校: 現行と同等以上の校庭を確保することができます。
- 図書館: 面積としては、区立図書館の中でも狭い方になりますが、工夫次第で集会施設との共有部分を有効活用することが可能です。
- 集会施設: ラウンジ等を備えた一定規模の集会施設を整備することができます。また、図書館との併設により、スペースの有効活用が図られるほか、一体的な運用も可能と考えられます。

## 留意点

- さざんか: 地域内に配置できていないため、移転先の確保が課題となります。  
※仮にさざんかステップアップ教室を図書館と集会施設の建物に併設した場合、その集会施設の延床面積が300㎡程度となるため、ゆうゆう大宮前館の利用者の活動が中心となる見込みです。
- 図書館: 現在の容積率と集会施設との併設を踏まえて延床面積を現在から900㎡減らす必要があり、集会移設との共有スペース等のレイアウトの工夫が必要です。
- 児童館: 工事期間中の学童クラブの仮移転先の確保が課題となります。



# グループワーク①

プラン①についてグループ内で  
意見交換しましょう！

(例)

「施設の配置」や

「図書館と集会施設の併設の相性」、

「図書館と児童館の併設の相性」、

「集会施設とさざんかステップアップ教室の併設の相性」等から…

- ・このプランの施設の配置についてどう思うか？
- ・改善が必要だと思う点の解決策は？
- ・キーワードの観点からどう思うか？

(それぞれの年齢に応じた子どものための場／多世代との交流)

など自由に意見交換しましょう。

(25分)

休 憩

## 区からの説明③

- ・ワークショッププラン②について

## 中学校を地域の多世代交流の中心に

### ●プラン②のポイント

- 中学校と多世代が交流し活動できる集会施設を併設し整備することができます。
- 生徒数の減少局面を迎えた場合には集会施設を拡大する等、将来に向けた施設の転用を比較的行いやすいと考えています。

### ●参考にした主な意見

- 子どもと高齢者など、多世代が交わる機会が学校にあると良い
- 生徒数の減少は必至で、その時に学校部分を柔軟に活用できると良い

### ●施設配置

	A	B	C	D
プラン②	西宮中学校＋ 集会施設 (高齢者＋多世代)	宮前図書館＋ さざんかステップ アップ教室	大宮前保育園	宮前児童館

# プラン②の概要

配置	内容
<p>配置図は、宮前五丁目付近の地図上に施設配置を示しています。Aは中学校と集会施設、Bは図書館とさざんか、Cは保育園、Dは児童館の位置が示されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校と集会施設を併設し、多世代が交流し活動できる集会施設を整備できます。</li> <li>○生徒数の減少局面を迎えた場合には集会施設を拡大する等、将来に向けた施設の転用を比較的行いやすいと考えています。</li> <li>○図書館、さざんかステップアップ教室、保育園、児童館は現地改築となり、これまでの施設配置との差異は最小限に留められます。</li> </ul>

	A		B		C	D
施設名	西宮中学校	集会施設 (高齢者+多世代)	宮前図書館	さざんかステッ プアップ教室	大宮前保育園	宮前児童館
想定面積	7,400㎡+ 校庭4,400㎡	600㎡	1,300㎡	300㎡	900㎡+ 園庭300㎡	450㎡
完成年度	令和13年度頃 (2031年度)		令和11年度頃 (2029年度)		令和16年度頃 (2034年度)	令和16年度頃 (2034年度)

※ワークショッププランについては調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。  
 ※児童館の取り扱いについては現在検討中のため、仮にこれまでと同様の機能を確保していくことを前提として、現在と同じ面積としています。

# プラン②の概要

## メリット

- 中 学 校:地域の方々が学校活動に参加する、あるいは中学生が集会施設のイベントに参加する等、中学生と地域の方々との交流・連携が期待されます。
- さざんか:現在と同様に、図書館利用者との交流が期待できるとともに、読書の習慣が身に着く等、通室する児童生徒の学びについてメリットがあります。
- 集会施設:ラウンジ等を備えた一定規模の施設を整備することができます。

## 留意点

- 中 学 校:現状と同程度以上の校庭は確保できる見込みですが、単独改築よりは若干狭くなります。
- 図 書 館:現在の容積率とさざんかステップアップ教室の併設を踏まえて延床面積を現在から約600㎡減らす必要があり、共有スペース等のレイアウトの工夫が必要です。
- さざんか:工事期間中の仮移転先の確保が課題となります。
- 児 童 館:工事期間中の学童クラブの仮移転先の確保が課題となります。
- 集会施設:設計に際しては、生徒のプライバシー保護の観点に留意する必要があります。

# グループワーク②

プラン②についてグループ内で  
意見交換しましょう！

(例)

「施設の配置」や

「中学校と集会施設との併設の相性」

「図書館とさざんかステップアップ教室の併設の相性」等から…

- ・このプランの施設の配置についてどう思うか？
- ・改善が必要だと思ふ点の解決策は？
- ・キーワードの観点からどう思うか？

(それぞれの年齢に応じた子どものための場／多世代との交流)

など自由に意見交換しましょう。

(25分)

## 区からの説明④

- ・ワークショッププラン③について



# プラン③について

## 中学校を地域の子どもたちの学びと活動の拠点に

### ●プラン③のポイント

- 中学校に児童館を併設し、現在の中学校の用地を、地域の子どもたちの学びと活動の拠点とすることができます。
- 多世代が交流し活動できる集会施設は単独施設又は図書館との併設によって設けることができます。

### ●参考にした主な意見

- 中学生・小学校高学年の子どもが集う場所・時間が欲しい
- どちらも子どもが使う施設の西宮中と児童館を併設するのはどうか

### ●施設配置

	A	B	C	D
プラン③-1	西宮中学校＋ 宮前児童館	宮前図書館	大宮前保育園	集会施設＋ (高齢者中心) さざんかステップ アップ教室
プラン③-2	西宮中学校＋ 宮前児童館	宮前図書館＋ さざんかステップ アップ教室	大宮前保育園	集会施設 (高齢者＋多世代)
プラン③-3	西宮中学校＋ 宮前児童館	宮前図書館＋ 集会施設 (高齢者＋多世代)	大宮前保育園	さざんかステップ アップ教室

# プラン③-1の概要

配置		内容				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校は児童館と併設し、中学生と児童館(学童クラブ)の子どもたちの交流が期待できます。</li> <li>○図書館は単独改築となり、面積は現在から300㎡減小するものの最大限確保できます。</li> <li>○さざんかステップアップ教室と集会施設は併設し、現在の児童館用地に建設します。その場合の集会施設はゆうゆう大宮前館の利用者の活動が中心となる見込みです。</li> <li>○さざんかステップアップ教室が中学校に隣接することの影響を考慮する必要があります。</li> </ul>				
	A	B	C	D		
施設名	西宮中学校 宮前児童館	宮前図書館	大宮前保育園	集会施設 (高齢者中心)	さざんかステッ プアップ教室	
想定面積	7,400㎡+ 校庭4,400㎡	450㎡	1,600㎡	300㎡	300㎡	
完成年度	令和13年度頃 (2031年度)	令和18年度頃 (2036年度)	令和18年度頃 (2036年度)	令和15年度頃 (2033年度)		

※ワークショッププランについては調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。  
 ※児童館の取り扱いについては現在検討中のため、仮にこれまでと同様の機能を確保していくことを前提として、現在と同じ面積としています。

# プラン③-1の概要

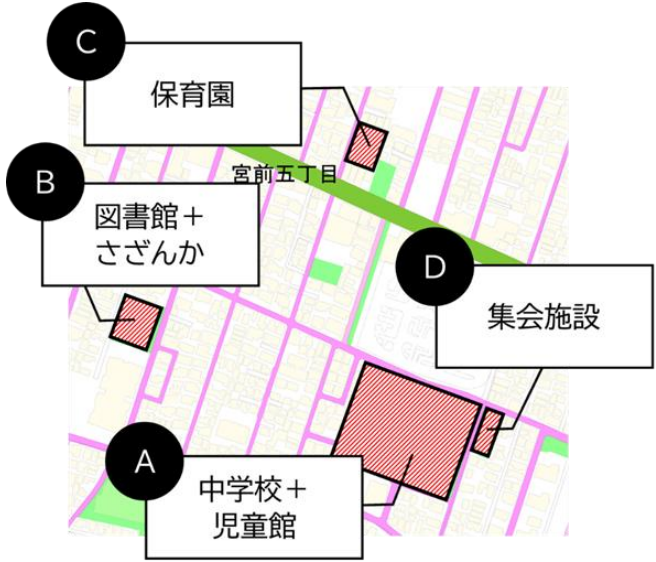
## メリット

- 中 学 校:運用の工夫により、中学生と児童館(学童クラブ)の子どもたちの交流が期待できます。  
また、中一ギャップの解消等につながる可能性があります。
- さざんか:集会室を活用したプログラムを実施できる可能性があります。また、児童生徒によっては、集会施設の利用者との交流が期待できます。
- 児 童 館:
  - ・児童館が中学校と併設になるため、中学生の利用増加が見込まれ、これに伴う高校生の利用増加も期待できます。
  - ・中・高校生世代の利用増加により、現行の児童館以上に異年齢の子どもの交流の促進が期待できます。
  - ・休館期間なく改築できます。

## 留意点

- 中 学 校:現状と同程度以上の校庭は確保できる見込みですが、単独改築よりは若干狭くなります。
- 図 書 館:単独施設であるものの、現在の容積率を踏まえて延床面積を約300㎡減らす必要があり、共有スペース等のレイアウトの工夫が必要です。
- 集会施設:面積が十分でないため、ゆうゆう大宮前館を利用している高齢者団体の利用が中心となり、多世代が使うことは難しいと考えられます。また、ラウンジや多目的室を設置できない可能性があります。
- さざんか:中学校に隣接することの影響を考慮する必要があります。
- 児 童 館:
  - ・中学校の授業などの妨げにならないように施設の配置や利用者の導線を配慮する必要があります。

# プラン③-2の概要

配置	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校は児童館と併設し、中学生と児童館(学童クラブ)の子どもたちの交流が期待できます。</li> <li>○多世代が交流し活動できる集会施設を整備できます。</li> <li>○さざんかステップアップ教室は現在と同様に図書館と併設し、これまでと同様の交流等が期待できます。</li> </ul>

	A		B		C	D
施設名	西宮中学校	宮前児童館	宮前図書館	さざんかステップアップ教室	大宮前保育園	集会施設 (高齢者+多世代)
想定面積	7,400㎡+ 校庭4,400㎡	450㎡	1,300㎡	300㎡	900㎡+ 園庭300㎡	600㎡
完成年度	令和13年度頃 (2031年度)		令和11年度頃 (2029年度)		令和18年度頃 (2036年度)	令和15年度頃 (2033年度)

※ワークショッププランについては調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。  
 ※児童館の取り扱いについては現在検討中のため、仮にこれまでと同様の機能を確保していくことを前提として、現在と同じ面積としています。

## メリット

- 中 学 校:運用の工夫により、中学生と児童館(学童クラブ)の子どもたちの交流が期待できます。  
また、中一ギャップの解消等につながる可能性があります。
- さざんか:現在と同様に、図書館利用者との交流が期待できるとともに、読書の習慣が身に着く等、通室する児童生徒の学びについてメリットがあります。
- 集会施設:ラウンジ等を備えた一定規模の施設を整備することができます。
- 児 童 館:
  - ・児童館が中学校と併設になるため、中学生の利用増加が見込まれ、これに伴う高校生の利用増加も期待できます。
  - ・中・高校生世代の利用増加により、現行の児童館以上に異年齢の子どもとの交流の促進が期待できます。
  - ・休館期間なく改築できます。

## 留意点

- 中 学 校:現状と同程度以上の校庭は確保できる見込みですが、単独改築よりは若干狭くなります。
- 図 書 館:現在の容積率とさざんかステップアップ教室の併設を踏まえて延床面積を現在から約600㎡減らす必要があり、共有スペース等のレイアウトの工夫が必要です。
- さざんか:工事期間中の仮移転先の確保が課題となります。
- 児 童 館:
  - ・中学校の授業などの妨げにならないように施設の配置や利用者の導線を配慮する必要があります。

# プラン③-3の概要

配置	内容
<p>配置図の概要: 図は、西宮市宮前地区の施設配置を示しています。A: 西宮中学校と宮前児童館の併設。B: 宮前図書館と集会施設の併設。C: 大宮前保育園。D: さざんかステップアップ教室。道路は紫で、緑の線は「宮前五丁目」を示しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校は児童館と併設し、中学生と児童館(学童クラブ)の子どもたちの交流が期待できます。</li> <li>○図書館と集会施設を併設し、地域の活動・交流の場とすることができます。</li> <li>○さざんかステップアップ教室が中学校に隣接することの影響を考慮する必要があります。</li> <li>○容積率等から、さざんかステップアップ教室に、300㎡程度の施設を併設する余裕があります。</li> </ul>

	A		B		C	D
施設名	西宮中学校	宮前児童館	宮前図書館	集会施設 (高齢者+多世代)	大宮前保育園	さざんかステップアップ教室
想定面積	7,400㎡+ 校庭4,400㎡	450㎡	1,000㎡	600㎡	900㎡+ 園庭300㎡	300㎡
完成年度	令和13年度頃 (2031年度)		令和18年度頃 (2036年度)		令和21年度頃 (2039年度)	令和15年度頃 (2033年度)

※ワークショッププランについては調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。  
 ※児童館の取り扱いについては現在検討中のため、仮にこれまでと同様の機能を確保していくことを前提として、現在と同じ面積としています。



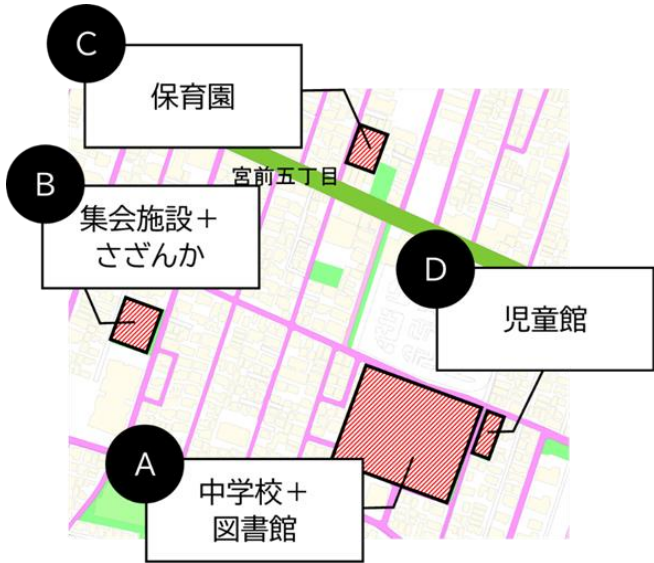
## メリット

- 中 学 校:運用の工夫により、中学生と児童館(学童クラブ)の子どもたちの交流が期待できる。  
また、中一ギャップの解消等につながる可能性があります。
- 図 書 館:面積としては、区立図書館の中でも狭い方になりますが、集会施設との共有部分の工夫次第で有効活用することが可能です。
- 集会施設:ラウンジ等を備えた一定規模の施設を整備することができます。
- 児 童 館:
  - ・児童館が中学校と併設になるため、中学生の利用増加が見込まれ、これに伴う高校生の利用増加も期待できます。
  - ・中・高校生世代の利用増加により、現行の児童館以上に異年齢の子どもの交流の促進が期待できます。
  - ・休館期間なく改築できます。

## 留意点

- 中 学 校:校庭は現状と同程度以上の校庭は確保できる見込みですが、単独改築よりは若干狭くなります。
- 図 書 館:現在の容積率と集会施設との併設を踏まえて延床面積を現在から900㎡減らす必要があり、集会施設との共有スペース等のレイアウトの工夫が必要です。
- さざんか:工事期間中の仮移転先の確保が課題となります。また、中学校に隣接することの影響を考慮する必要があります。
- 児 童 館:
  - ・中学校の授業などの妨げにならないように施設の配置や利用者の導線を配慮する必要があります。

# 参考案の概要

配置	内容
 <p>配置図の概要:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A: 中学校 + 図書館</li> <li>B: 集会施設 + さざんか</li> <li>C: 保育園</li> <li>D: 児童館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図書館と中学校を併設します。</li> <li>○現在の図書館用地には保育園の仮設として活用した後、集会施設とさざんかステップアップ教室を整備します。</li> </ul>

	A		B		C	D
施設名	西宮中学校	宮前図書館	さざんかステップアップ教室	集会施設 (高齢者 + 多世代)	大宮前保育園	宮前児童館
想定面積	7,400㎡ + 校庭4,400㎡	1,600㎡	300㎡	600㎡	900㎡ + 園庭300㎡	600㎡
完成年度	令和13年度頃 (2031年度)		令和20年度頃 (2038年度)	令和16年度頃 (2034年度)	令和18年度頃 (2036年度)	令和15年度頃 (2033年度)



## メリット

- 中 学 校:地域図書館との併設による中学校の教育環境の向上等が期待できます
- 図 書 館:移転改築となるため、長期間休館する必要がありません
- 保 育 園:仮設園舎を現園舎の近隣に設けることができます
- 集会施設:ラウンジ等を備えた一定規模の施設を整備することができます

## 留意点

- 中 学 校:現状と同程度以上の校庭は確保できる見込みですが、単独改築よりは若干狭くなります。また校庭確保のためには一定の地下利用が必要となり、その分必要経費が増加します。

# グループワーク③

プラン③についてグループ内で  
意見交換しましょう！

(例)

「施設の配置」や

「中学校と児童館との併設の相性」等から…

- ・このプランの施設の配置についてどう思うか？
- ・改善が必要だと思う点の解決策は？
- ・キーワードの観点からどう思うか？

(それぞれの年齢に応じた子どものための場／多世代との交流)

など自由に意見交換しましょう。

(25分)

休 憩

# 全体共有

他のグループでどんな意見が出ていたのか、  
発表します！

(15分)

# 事務連絡

## ○アンケートの提出について

【インターネット】7月21日(日)までに入力

【紙】本ワークショップの最後に回収

## ○次回のワークショップについて

【日時】令和6年8月31日(土) 午後2時から

【会場】高井戸第二小学校 ランチルーム

【内容】第4回のワークショップや地域意見交換会で出た意見を踏まえて  
更新したプランの検討

## ○ポスティングによる意見聴取及び地域意見交換会(オープンハウス)の実施

ワークショップ参加者以外のご意見も聴いていくため、以下の取組を実施

【ポスティング】令和6年7月17日から施設周辺の住戸にチラシを各戸配布

※区公ホームページに、ワークショップで使用した資料の掲載や意見募集フォームを設置

【オープンハウス】令和6年8月3日(土) 午後2時から(会場:西宮中学校)

※この他、検討対象施設の利用者等に対しても、意見聴取を実施していきます。

# 事務連絡

## ○コミュニティふらっとの見学について(希望者のみ)

【目的】実際にコミュニティふらっと永福を見学し、施設内の様子や実施している事業の内容等に関する説明を聞き、理解を深めます。

【日時】7月29日(月)午後3時45分～午後5時05分

【行程】午後3時45分 宮前図書館 集合・出発  
4時00分 コミュニティふらっと永福 到着  
見学・視察  
4時50分 コミュニティふらっと永福 出発  
5時05分 宮前図書館 到着・解散

【参加申込】見学の参加を希望される方は、次のいずれかでお申し込みください。

- 班の区職員に伝える : 本日退室までに
- LoGoフォーム(左記2次元コード)から : 7月18日(木)まで
- 電話で企画課施設マネジメント担当まで : 7月18日(木)まで  
(番号)03-5307-0348

【当日の連絡先】090-2520-4957

